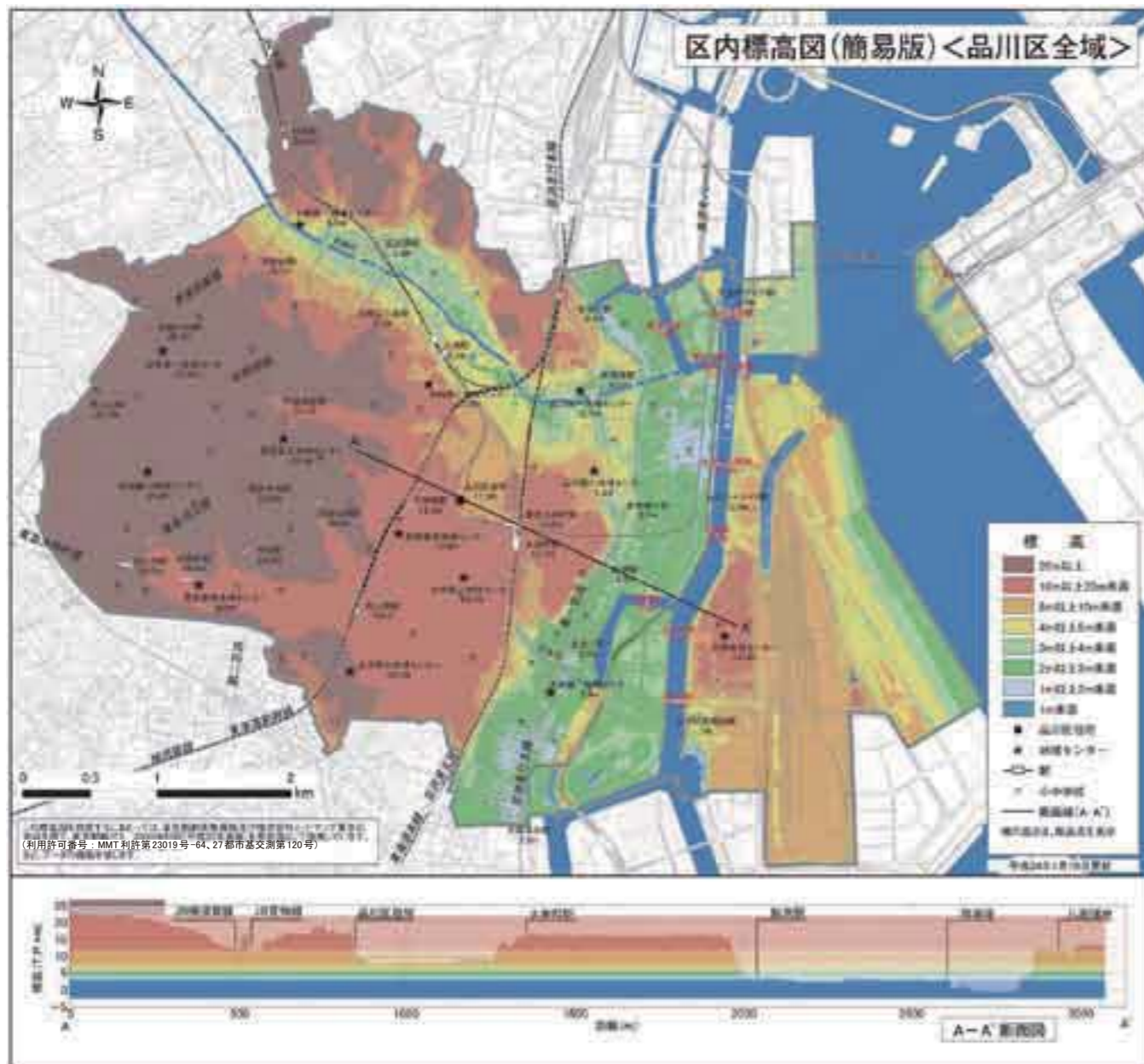


4 区内標高図

区のホームページから、区内全域の標高を確認することができます。



津波対策についての問い合わせ 河川下水道課 ☎5742-6794

わが家の防災チェック 津波対策チェック

- 津波自主避難マップを作っている。
- 津波のとき避難する安全な場所（高台や高い建物）を知っている。
- 大津波警報・津波警報・津波注意報について知っている。
- 日頃から自分の生活圏の標高を知っている。



IV 火災対策

1 火災に備える

日頃から火の取り扱いに注意することが、火災防止につながります。火災を防ぐ以下の10のポイントについて確認しましょう。



住宅防火10の心得

1. 調理中は、コンロから離れない

住宅火災の出火原因で一番多いのは、コンロによる火災。

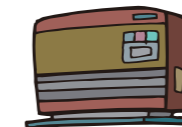
2. 寝たばこは、絶対にしない

たばこの不始末による火災で死者が多く発生している。



3. ストープの周りに、物を置かないようにする

ストーブに可燃物が接触し、火災が多く発生している。



4. 家の周りを整理整頓する

放火予防のため家の周りに燃えやすい物は放置しないようにする。



5.ライターやマッチを子供の手の届く場所に置かないようにする

火遊びによる火災は毎年100件を超え、子供の死者が発生している。



6. コンセントの掃除を心掛ける

湿気が多い場所にあるコンセントに、ほこりがたまっていると、火災発生の要因になる場合がある。

7. 住宅用火災警報器をすべての居室・台所・階段に設置し、定期的な作動確認をする

設置された住宅の火災による被害は、未設置住宅の約1/2になっている。

8. 寝具類やエプロン・カーテンなどは、防災品にする

防災品は、火が接しても着火しにくく、燃え広がるのを防ぐ。

9. 万が一に備え、消火器を設置し、使い方を覚える

初期消火に成功すると火災による被害が大幅に軽減される。

区の支援

○消火器購入あっせん

➡詳細は37ページへ

10. ご近所同士で声をかけあい、火の用心に心掛ける

火災を発見したら、大声で周囲に知らせ、119番通報する。